

資料 4

先進地A市の標準服（ブレザー型）の導入事例

A市では、2023年度から市内すべての公立中学校（7校）で新標準服を導入しています。新標準服は、性別を問わずスカートかスラックスを選べるジェンダーレスの学生服です。

新標準服のデザインは、ブレザーは紺色で、下はスカートとスラックスの2種類です。ブレザーのボタンは、左右どちらにも付け替えられるようになっており、性別にかかわらず着用することができます。

新標準服の導入にあたり、A市教育委員会では、メーカーからの提案を受け、デザインなど検討委員会で意見を集約したのち、生徒や保護者からの意見を募集し、デザインを決定しました。

具体的な導入内容は以下のとおりです。

対象：A市内のすべての公立中学校

導入時期：2023年度

デザイン：ブレザーは紺色で、下はスカートとスラックスの2種類

ボタン：左右どちらにも付け替えられるようになっており、性別にかかわらず着用可能

購入費：3万5,000円から4万5,000円程度

インナー：ポロシャツ

ネクタイ・リボン・エンブレム等の採用はなし

学校別の違いとして異なるボタンを採用